

# 「家庭学習」の習慣化に向けて ～全国学力・学習状況調査の結果と分析より～

教育研究所 ☎70・5659

小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査結果(文部科学省から発表)を基に、本市の状況について分析を行いました。教科に関する調査では、小学校国語・中学校数学については、全国の平均正答率を下回りましたが、小学校算数・中学校国語と英語については、全国の平均正答率と同程度でした。

児童・生徒質問紙調査の学習状況に関する質問のうち、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた」と回答した児童・生徒が、全国平均と同程度でした。「授業で学んだことを、他の授業に生かしている」では、多

くの児童・生徒が肯定的な回答をしており、主体的・対話的で深い学びの授業改善の取り組みが、着実に浸透してきていることが伺えます。

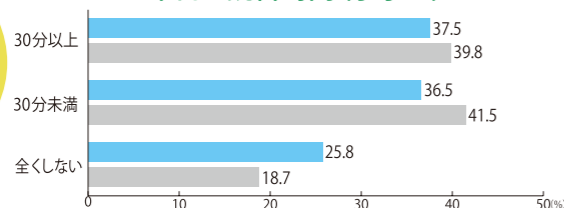
児童・生徒質問紙調査の生活面などに関する質問では、「将来の夢や目標を持っている」「学校の決まり規則を守っている」「いじめはどんな理由があってもいけないと思っている」「人の役に立つ人間になりたい」と多くの児童・生徒が回答しており、社会を「生きる力」を身に付け、自分らしさを大切に子どもたちの姿が見られました。

全国学力・学習状況調査の分析結果は、市ホームページに掲載しています。

## 確かな学力の向上に向けてご家庭にお願いしたいこと

### 読書の充実

#### 平日の読書時間(小学生)



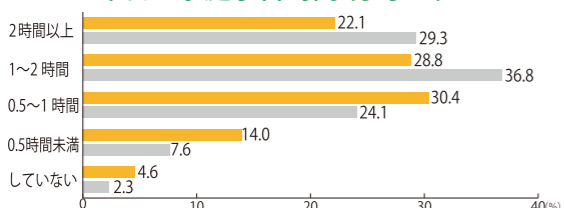
#### 平日の読書時間(中学生)



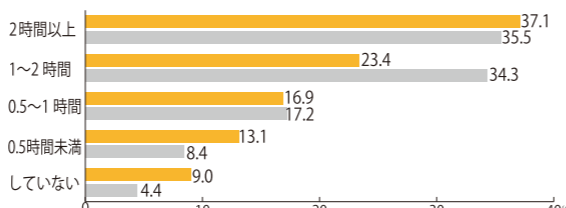
読書に親しむことは、本の内容を知るだけでなく、読解力や思考力の向上にもつながります。30分以上読書をする児童・生徒の割合は全国平均と同程度ですが、全く読んでいない児童・生徒も多くいます。子どもたちに読書習慣が身に付くよう働きかけをお願いします。

### 家庭学習の充実

#### 平日の家庭学習時間(小学生)



#### 平日の家庭学習時間(中学生)



家庭学習の時間が少ないことは課題といえます。子どもが、自主的に学習の計画を立て、家庭学習に取り組めるよう、温かい言葉掛けや励ましをお願いします。確かな学力の向上に向けて、ご家庭での学習の時間を確保できるように協力をお願いします。

## いつでも! どこでも! 気軽にトライ! 知っていますか「電子図書館」

電子図書館は、利用登録をすると24時間いつでもどこでも電子書籍の貸し出しを受けられるシステムです。平成30年4月のサービス開始以降1000人以上の方が登録しています。英語読み上げ機能付き書籍で勉強したり、水まわりのキッチンでレシピを見ながら料理をしたり、自分のライフスタイルに合わせて、紙の本と電子書籍を使い分けてみてはいかがでしょうか。詳しくは、図書館へ。

生涯学習課 ☎70・5658、図書館 ☎77・8191

## 家庭の教育力向上に向けた取り組み 「家庭学習の手引き(改訂版)」

確かな学力の向上に向けて、「あやせ学びづくり運動」に取り組んでいます。特に家庭学習を充実させるためには、家庭と学校が連携を取りながら進めていくことが大切です。

市教育委員会では、各家庭に配布している家庭学習の手引きをより活用しやすく改訂し、平成31年4月に「家庭学習の手引き(改訂版)」として、児童・生徒に配布しました。市のホームページから見ることもできます。積極的に活用してください。

教育指導課 ☎70・5660



# 綾瀬市PTA連絡協議会の取り組み

## あやせ夜間ゼロ運動

### ～ケータイ・スマホ、ゲーム機等の夜間ゼロ運動～

生涯学習課 ☎70・5658

あやせ夜間ゼロ運動とは、市教育委員会と綾瀬市PTA連絡協議会が行う、スマートフォン(スマホ)などの適切な使用を促す運動です。スマホは便利である一方、使い方を誤ると人を傷つけることや犯罪の被害者になることがあります。次の3つのルールを守り、トラブルから身を守りましょう。

#### 3つのルール

- ① 必要のないスマホを子どもに持たせない
- ② 家庭で使用上のルールを決め、契約の際はフィルタリングサービスをつける
- ③ 22時(小学生は21時)以降はスマホの電源を切るか、保護者が預かる



#### アンケートを実施しました

令和元年9月に、市内一部小・中学校を対象に、スマホなどの夜間の使用時間についてアンケートを実施しました。結果からは、同運動を実施する前の平成27年の使用状況に比べ、運動開始後の平成29年・令和元年の使用状況が減少傾向となっていることが読み取れます。しかし、小学5年生は2割、中学2年生は半分以上の割合で夜間使用を行っているため、「夜間ゼロ」に向けて、これからも普及を進めていく必要があります。

#### みんなの家のルール(アンケートより抜粋)

- ゲームをした時間分、勉強もする
- 食事中に見ない
- リビングでのみ使用する
- アプリをダウンロードするときは保護者に確認する
- など

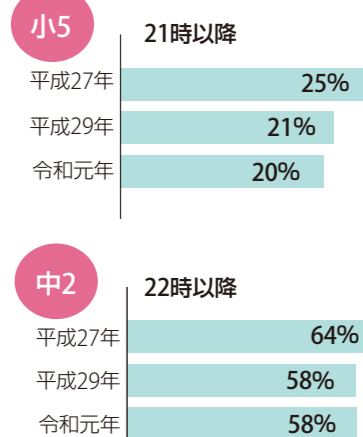
#### 事例発表を行いました

令和元年11月7日に開催された県PTA大会で、同協議会が、同運動の取り組みと、今後の展開について事例発表を行いました。

子どもたちがスマホやゲーム機を置いた先にできた時間を、家庭でどう過ごすかを保護者の皆さんと一緒に考え、提言し、実践していくことがこれからの同協議会の取り組みです。市教育委員会と同協議会が連携し、大切な子どもたちがネット犯罪に巻き込まれたり、心身の健康を崩したりしないように環境を整え、スマホなどの上手な使い方を伝えていくことを目指します。



#### 〈アンケート結果〉 使用時間帯



同協議会が同運動について発表している様子